

18日(土)のバザーには大勢の方々においでいただき、ありがとうございました。



卒園児の方々、地域の方々にもおいでいただき、皆様にも楽しみにさせていただいていることを実感しました。当日に向けては父母の会では初めての大きな行事であり、父母の会役員の皆様方がいろいろと考えてくださり、園児のご家庭からの提供品そして、食材の提供・等のご協力、ボランティアさん方のご協力があったこそ来場の方々がゆっくりと楽しむことができたのではと思います。

また在園の方々にとってもこどものもりのバザーが初めての方も多かった中で、ただ安くなっているものを買求めるのではなく、来場した皆様がゆっくりと楽しめる場になったのではと感謝申し上げます。

子どもたちがバザーで「自分で買い物をした」経験がこれからの「お買い物ごっこ」などに大いに役立っていくことでしょう。ありがとうございました。

役員の皆様、ご苦労様でした。そして保護者の皆様一人一人のご協力があったの「父母の会活動」に感謝申し上げます。



本日はそらぐみ・ほし組は「おいもほり」でした。

グループ毎に年少児さんは往復園バスで、年長児と年中児さんは片道のみ畑まで全員歩いて行きました。50分位で途中疲れてしまう子もいましたが、頑張りました。

畑では白い線の中に座り掘り始めました。すぐに掘り出す子、そろ〜っと土を触り、こわごわと土を掘る子、気持ちはあるが力が出せない子、黙々と掘る子等々・・・それぞれの姿を見せながらおいもを掘りました。「おいもが出てきたよ〜!」「ちびいもちゃんだね!」「なかなか出てこないね!」とニコニコ顔で見せてくれる子どもたちでした。



今年は猛暑であったため、掘ってみたらなかなかお芋が出てこない場面もありました。グループごとに記念写真を撮り、「よっこらショッ!」「重いね」「持てないよ〜!」と言いながら満足した顔でコース旗まで自分で運んでいました。お芋は例年より少ないですがどの子も同じくらい持ち帰れるように工夫しました。



今回もロータリークラブの役員の方2名と一緒に海外からの交換留学生が3名の方が各地からボランティアで来てくださいましたので、大変スムーズに終わることができました。お手伝いくださった方々に感謝申し上げます。

子どもたちが持ち帰りましたお芋は子どもから今日の話聞きながらご家庭で美味しいおいも料理を作ってくださいれば何よりです。

園用のお芋は少ないですがこれからクッキングコーナーで活躍しそうです。子どもたちと相談してお芋クッキングが始まります。どんなお芋メニューを考えるのか楽しみにしています。ご家庭でも子どもと相談して一緒にクッキングする良い機会となっただけであればうれしいです。

11月には珍しい陽気となりましたので、園庭の木陰でお弁当を美味しく食べました。

ちゅうりっぷ・こすもす組は園内で「おいもほりごっこ」をしました。

大きい子たちが出かけていくのを園庭で見送り、その後は園の畑で「先生が作ったおいも」を使って「おいもほりごっこ」をしたりして楽しみました。十分に体を動かした後のママお手製のお弁当はどの子どもともうれしそうに本日は園庭で食べました。

いっぱい歩いて、いっぱい遊んで、お腹がすくと食欲も増し、食べることへの意欲もわいてくる子どもたちです。

お弁当のご協力

ありがとうございました。

